

校外との連携 編

Q19

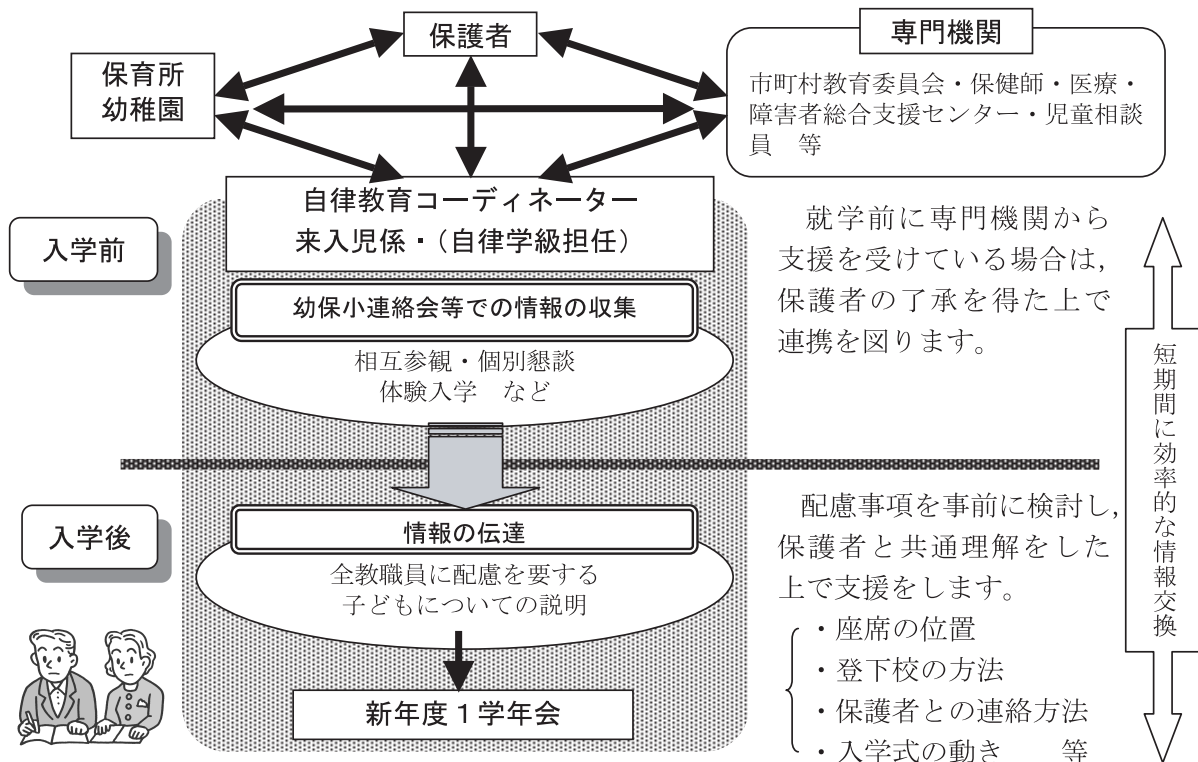
新小学 1 年生が，スムーズに 学校生活を始めるには？

まずは
ここから



- 入学前に保育所，幼稚園との連携を図ります。
- 配慮が必要な子の支援情報を入学後の生活に生かします。

就学前教育の一環の中で，来入学児係や自律教育コーディネーターは，保育所や幼稚園と連絡を取り合い，支援情報を入手します。必要に応じて参観も行い，学校生活における支援計画を立案します。園や保護者との関係を築き上げることが大切です。



入学式前には，新担任は一人一人の子どもへの支援の細案を検討し，準備を進めます。担任以外は，入学児童に関する事務処理を行うなどして，担任がより子どものことについて考える時間を確保します。

入学後も，保育所や幼稚園との連絡会を実施し，情報交換を頻繁に行います。



【キーポイント】 保育所や幼稚園では，LD・ADHD等への理解が進みつつあるものの，教育的な配慮について悩んでいることが多いようです。その支えになると同時に，早期に外部の専門機関とつながるように援助していくことも小学校担当者の大事な役割です。そのためには自律教育コーディネーターが来入児係に加わり，積極的にかかわっていくことも工夫の一つです。